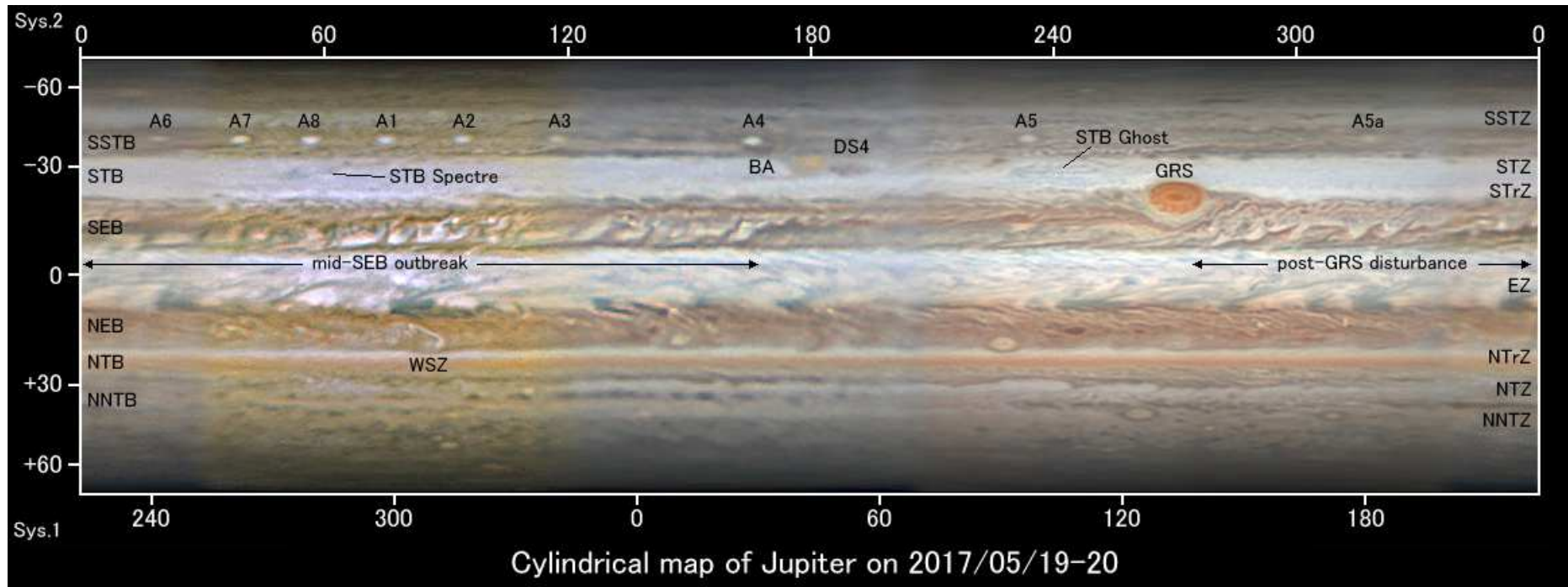


最新の木星面展開図

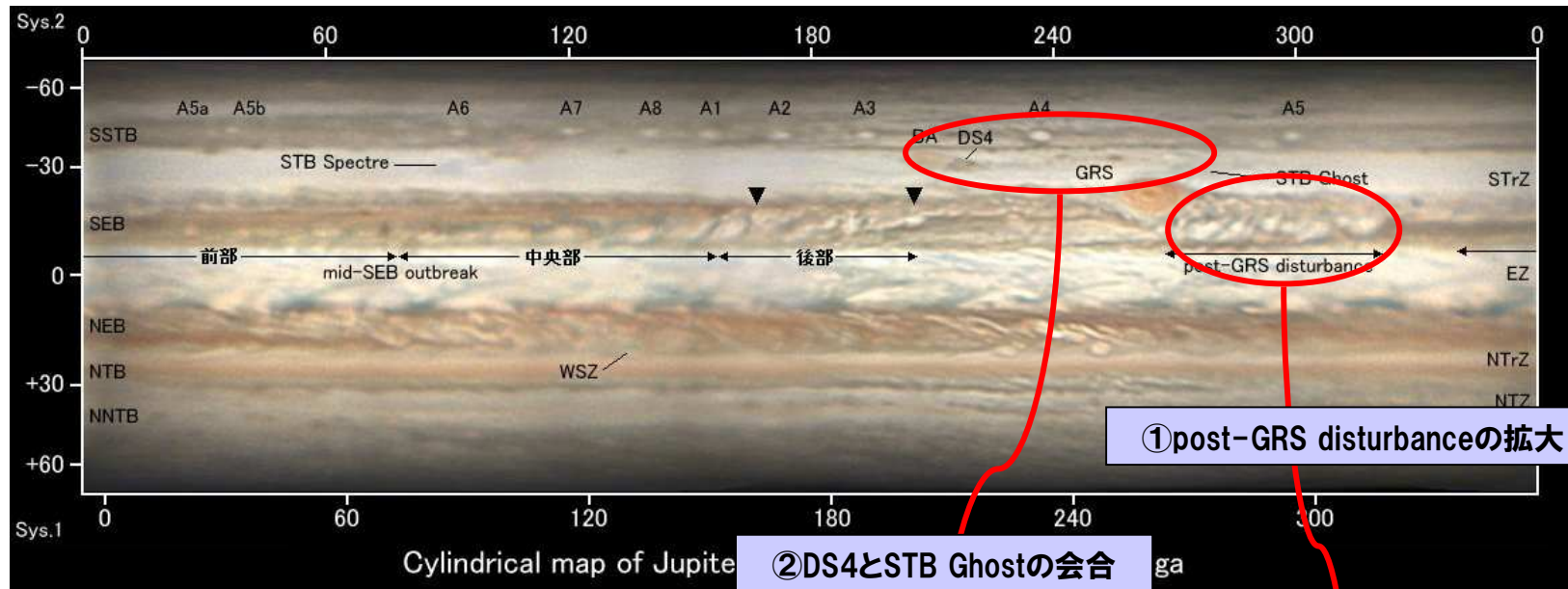
5/19~20の全面展開図



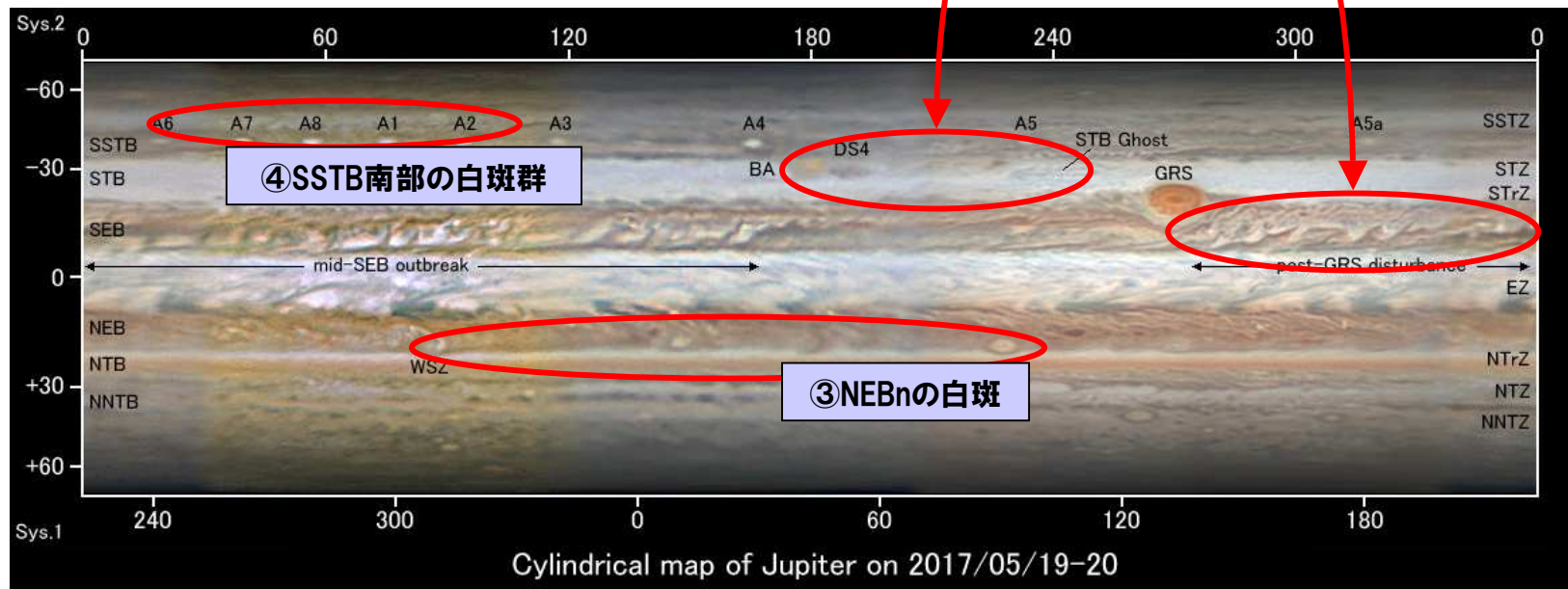
撮像: 永長英夫氏 (兵庫県、30cm)
山崎明宏氏 (東京都、40cm)
Clyde Foster氏 (南アフリカ、35cm)
Christopher Go氏 (フィリピン、35cm)

前回例会からの変化

3月

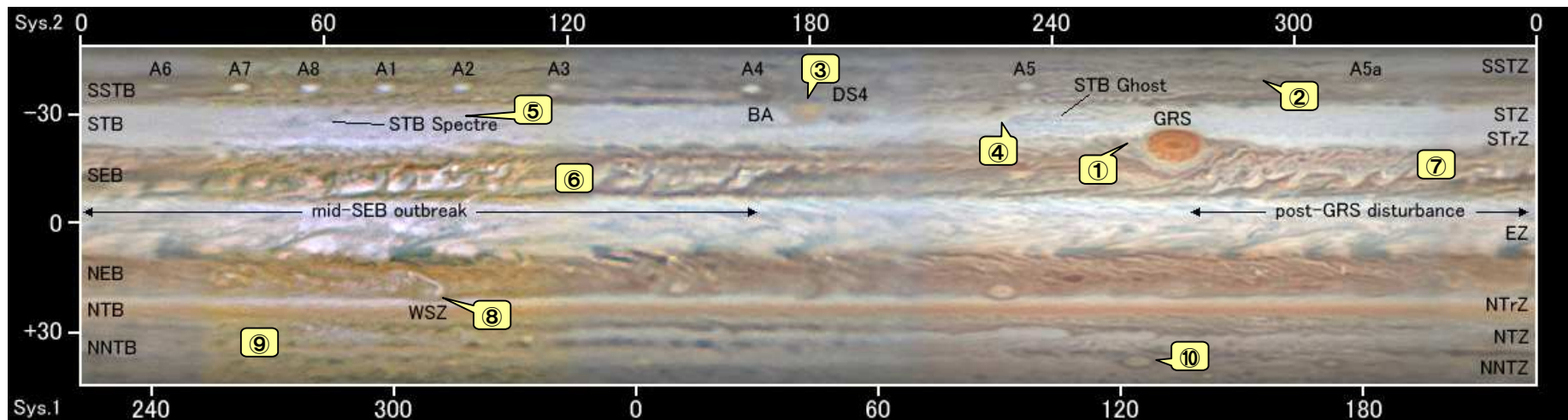


5月

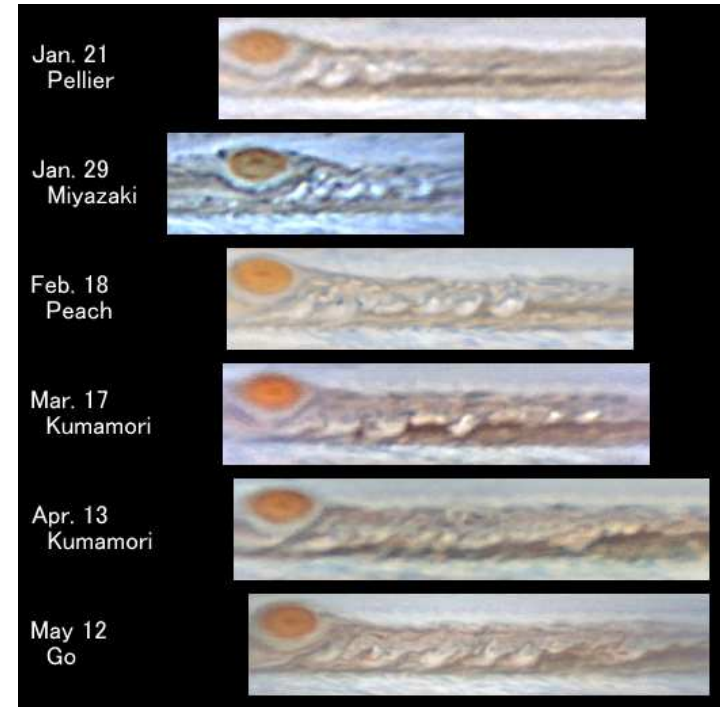
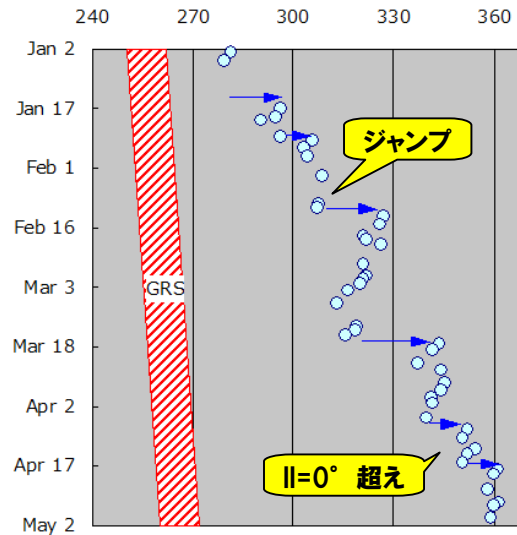


木星面概況

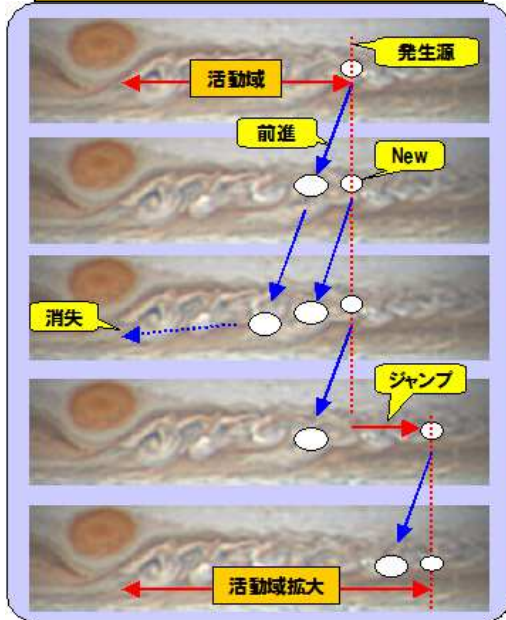
ベルト／模様		状況／昨シーズンからの変化
大赤斑	→	赤み強く顕著。ll=270° でほぼ停滞。mid-SEB outbreakの影響により、周囲に暗部が出現①。
SSTB	↗	濃く太く二条。変化なし。AW08+1個。S2ジェット of 暗斑とS3ジェットの白斑多数②。
BA	→	ll=180° にあり薄茶色の暗斑。後方のDS4は後退暗斑放出③。
STB	→	全周で淡化。STB GhostがRS南を通過し、。DS4の勢力圏後端に達し、圧迫中④。STB Spectreはll=50° で淡い。南側のSTZに高気圧的循環の閉じた領域あり⑤。
SEB	↗	mid-SEB outbreak活動中⑥。post-GRS dist.は後端がll=0° に達する⑦。mid-SEB outbreak との会合近し。
EZ	→	変化なし。概ね明るく、明瞭なfestoon多い。
NEB	↗	再拡幅し幅広い。リフト領域は全周に広がる域。北縁に白斑3つ、WSZは復活するも輝度低い⑧。
NTrZ-NTB	↘	NTBsはオレンジ色。やや淡くなったか？
NTBn-NTZ	→	NTBnは青黒く北縁に突起多数。
NNTB-NNTZ	↗	ll=300~0° にベルトの断片あり。ジェット暗斑多数⑨。NNTZに白斑3つあり(メタンブライト) ⑩。



post-GRS disturbanceがついに $\lambda=0^\circ$ 越え！



post-GRS disturbanceの発達

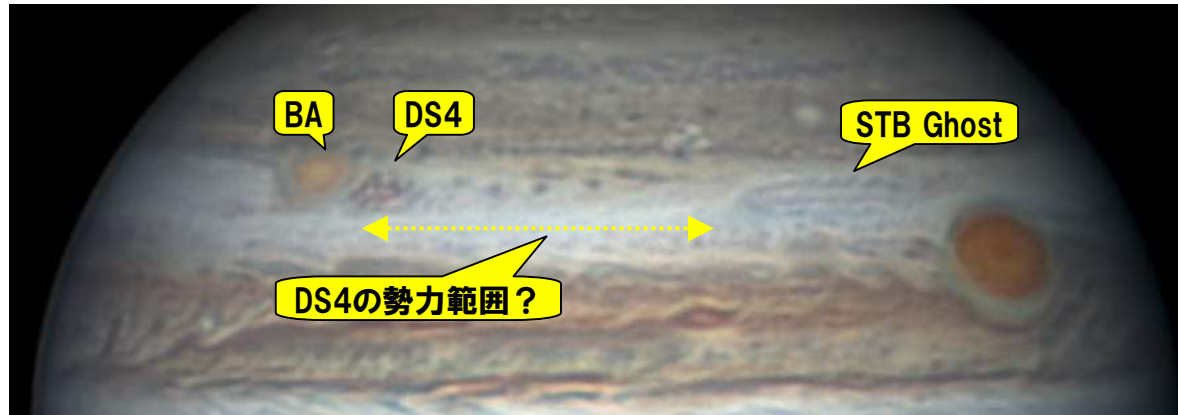


- post-GRS disturbanceは1月後半から活動的になった。
- 半月～ひと月毎に、活動域が段階的に後方へ拡大、4月中頃にはついに $\lambda=0^\circ$ に白斑が出現した。
- 活動域の全長は 90° と、極めて異例な長さ。

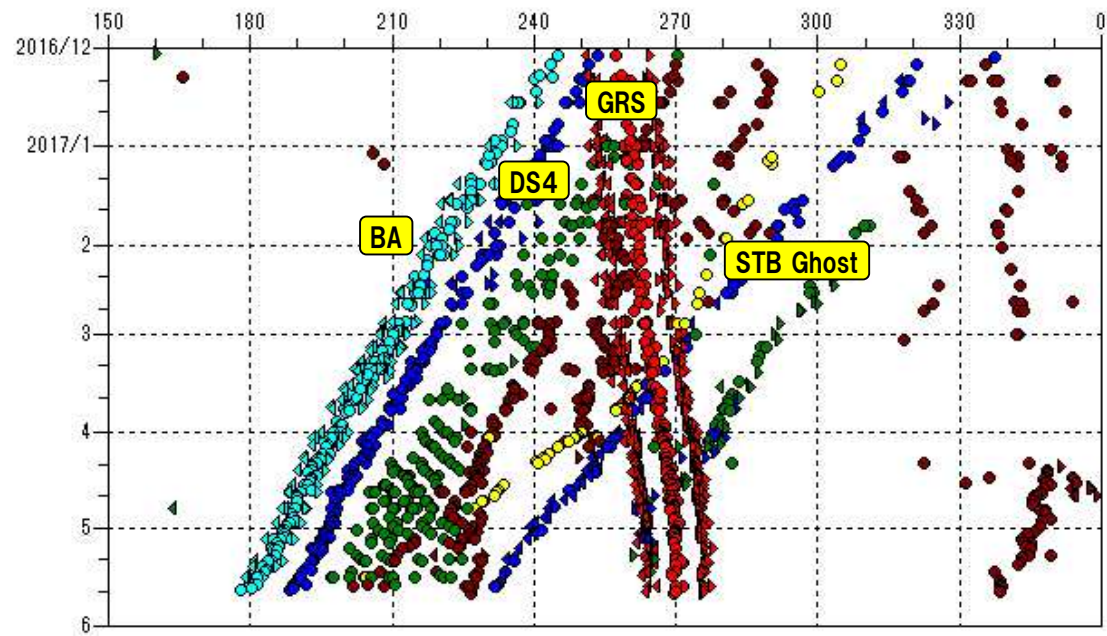
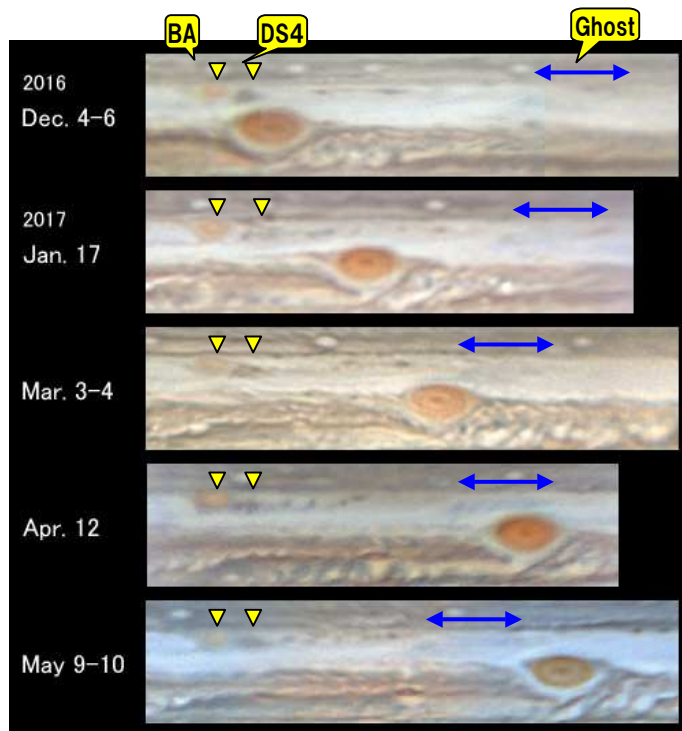
post-GRS disturbanceとは？

- RS後方に見られる白雲の活動領域、SEBが濃化安定な時期には定常的に見られる。
- 白雲の供給源は活動域後端部、白斑が前方北側に拡大・移動。
- 活動は消長を繰り返し、後端が後方にジャンプすることで、活動域が拡大する。
- mid-SEB outbreakの活動とよく似ている。

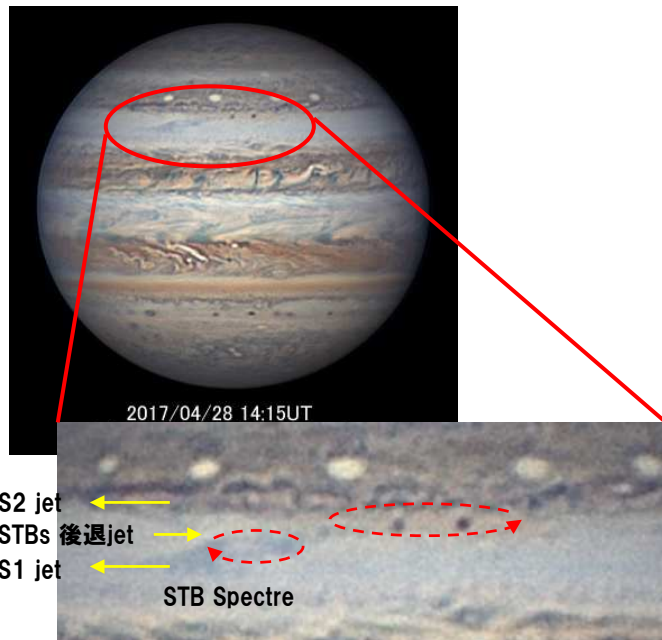
永続白斑BAと後方のSTB



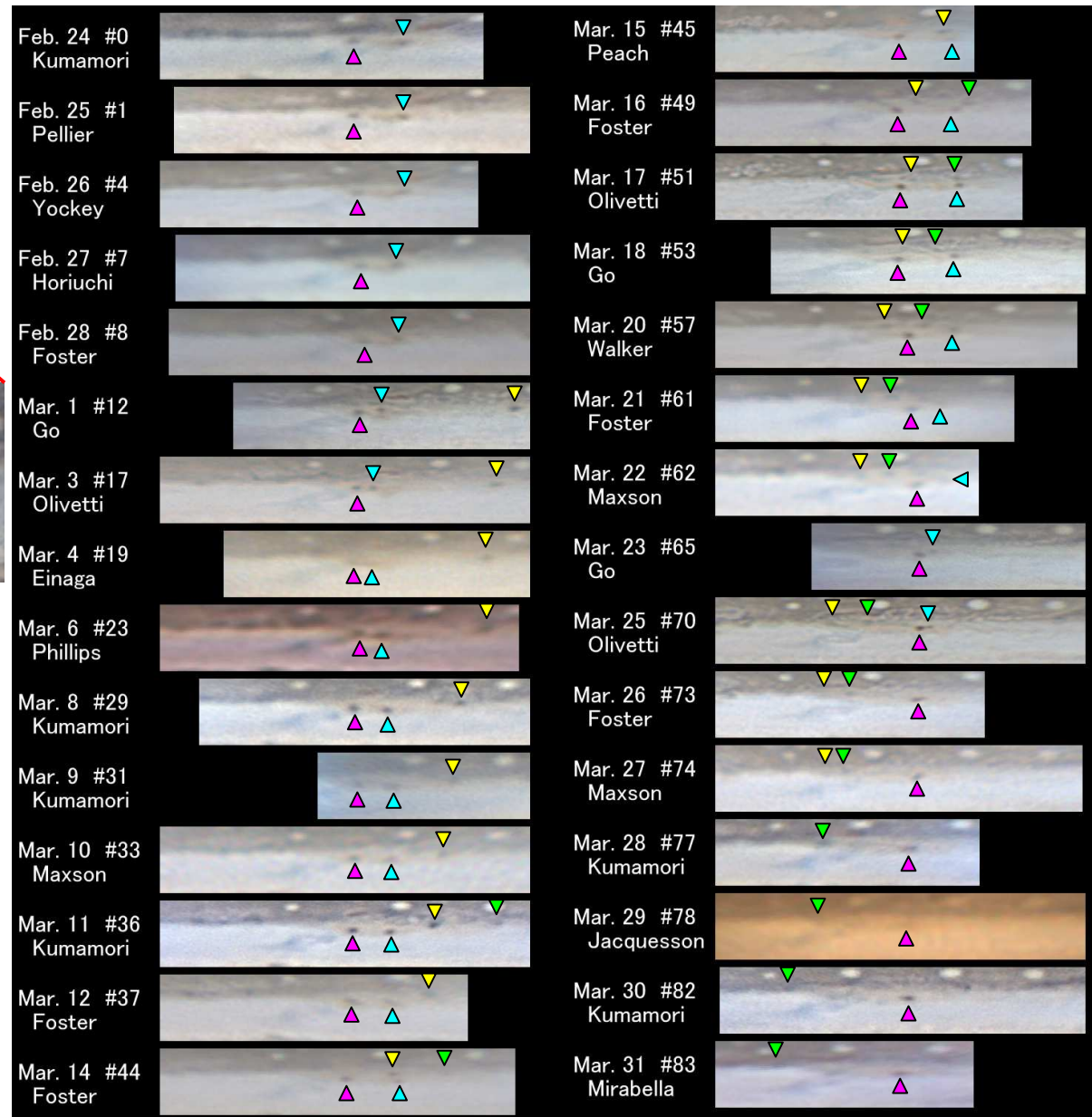
- BAは薄茶色のリング、周囲に暗い縁取り
- DS4から後方にSTBsジェット暗斑、STZの暗斑に吸収
- DS4～STZ暗斑に薄茶色のペール、DS4の勢力範囲か？
- STB Ghostが接近、薄茶色の領域を圧迫している。会合が始まっているかも！



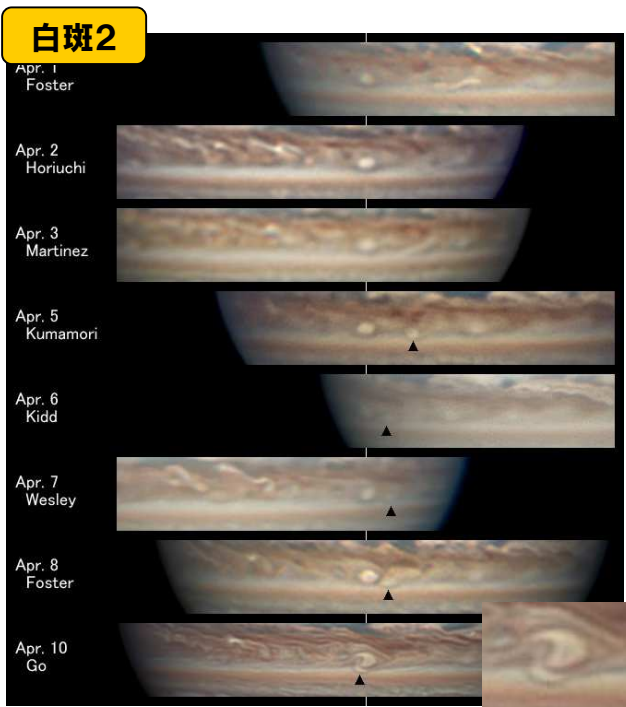
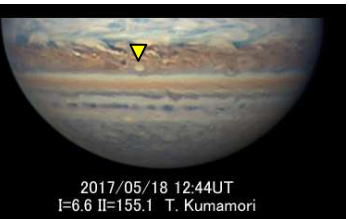
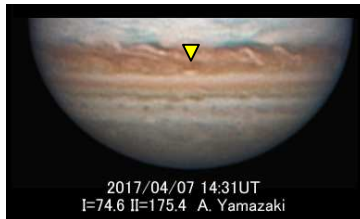
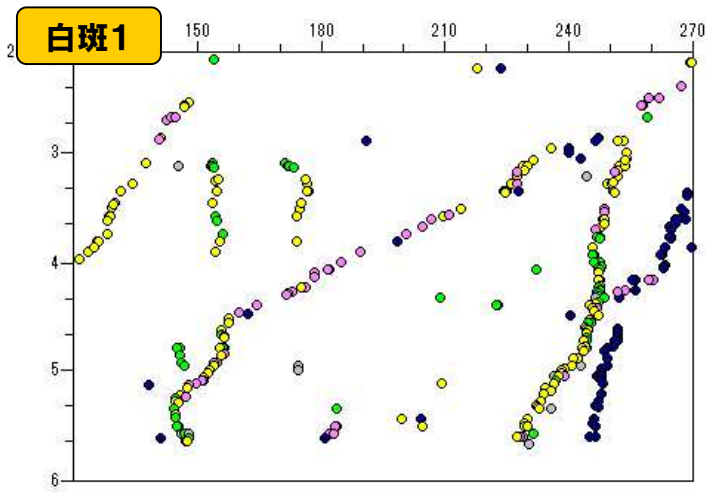
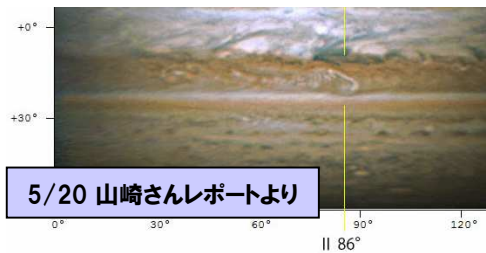
STB Spectre後方のClosed Circulation(次世代の永続白斑?)



- STB Spectre後方のSTZに、薄茶色の細長い領域がある
- ここでは小暗斑が回転運動をしながら追いかっこをしている(右図)
- この領域には閉じた高気圧的循環が存在する
- S2ジェットの暗斑がSTB Ghostなどの領域に捕えられて、STBsの後退ジェットへと乗り移るケースはあるが、閉じた循環が見つかったのは、初めてと思われる
- 次世代の永続白斑になるかも!

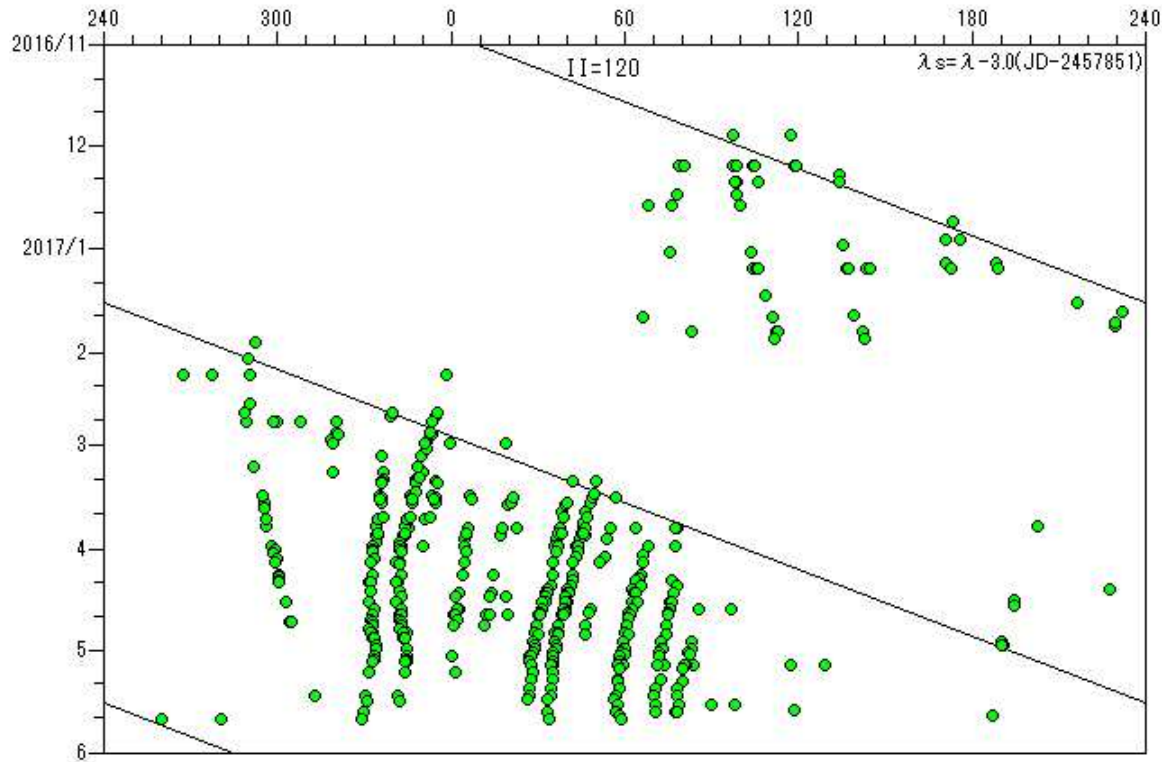


NEB北縁の白斑



- WSZは灰色の白斑、輝度なし。NEBのリフトの白雲を巻き込んでいる。
- 白斑1はドリフトの変化が著しい。緯度に変化しているのが見た目でもわかる。
- 白斑2は一番大きく明るい。4月初めに後方から来た白斑と合体。

S3ジェットのoutbreak(SSTBsの白斑群)



- SSTB AWOの南の南緯44° に白斑が多数出現、輪郭の不明瞭な白斑またはSSTBsのgapとして見られる。
- 多くは2月～3月に $II=120^\circ$ 付近のA7-A1間のSSTB南部が乱れた領域で発生、 $-3^\circ / \text{day}$ という高速で前進。
- 南緯43.6° を流れるS3ジェットのoutbreakと考えられる。
- Junoの画像では低気圧的な循環を持っているようだ。

